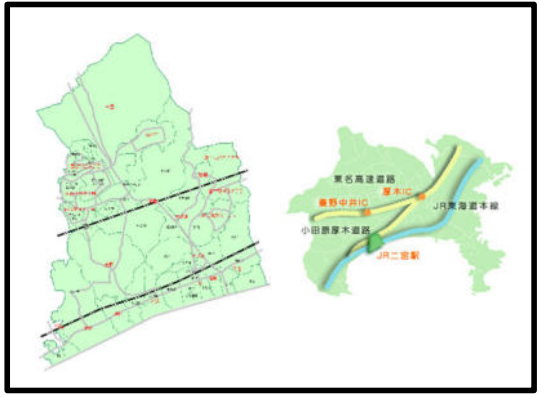
令和6年度　二宮町地域公共交通活性化協議会（神奈川県二宮町）
（地域内フィーダー系統確保維持事業）



面　積		9.08㎢
人口（R6.4.1時点）		27,625人
	15歳未満	2,627人
	65歳以上	9,884人
高　齢　化　率		35.8%

地域の公共交通等の現況・課題

二宮町においては、JR東海道線本線の二宮駅と、国道1号と県道71号（秦野二宮）を軸とした路線バスを中心に、タクシー、コミュニティバス等により構成される公共交通機関網が広がっている。これらの公共交通については、駅や大規模商店、病院などを利用する町民の日常生活機能を担う中で、特に車を運転できない高齢者等を中心に、生活に必要不可欠な交通として機能している。しかし、人口減少と自家用車の普及により、二宮町の公共交通機関の利用者は減少を続け、運転手不足や収支悪化による路線の縮小など、運行に様々な問題が発生している。

交通計画の基本的な方針／定性的な目標

地域公共交通の目標「誰もが移動手段を確保することができ、維持し続けることができる公共交通体系」
高齢者が増える将来においても、公共交通と他の交通（自家用車等）との連携により、誰もが移動手段を確保することができる公共交通体系を目指す。また、財政的にも持続可能な公共交通体系・仕組みづくりを行う。

目標を達成するために行う事業の今年度実施状況

地域内交通を確保・維持する取り組みの一つとして、交通空白地域を通り、地域間幹線系統や鉄道駅を接続させる、定時定路線・町内循環型のコミュニティバス「にの♥バス」を、下記概要の通り平成29年10月から運行している。
令和4年10月からは、「にの♥バス」利用者の利便性向上のため、町北部の大規模小売店舗を経由するようルートを延伸するとともに、ダイヤの再編を行った。また、「にの♥バス」利用者数拡大のため、下記「アピールポイント」に記載のとおり利用促進を行った。

【コミュニティバス「にの♥バス」の概要】（補助事業）
〇事業者：神奈川中央交通西㈱　〇運行日：月～金曜（祝日、年末年始運休）　〇運行時間帯：8時00分～18時45分
〇運行系統：系統1（右循環）：12.8㎞、系統1（左循環）：13.2㎞、系統2（右循環）：12.3㎞、系統2（左循環）：12.7㎞、
　系統3（朝便）：5.6㎞、系統4（夕方便）：5.5㎞　〇運行本数：10便／日（ただし、朝便及び夕方便は補助対象外）
〇運行車両：ノンステップバス　〇運賃：大人200円、子ども（中学生以下）100円、障がい者半額（※未就学児無料）

「にの♥バス」に関する施策以外の交通施策として、要介護高齢者及び在宅障害者へのタクシー券助成枚数を拡充した。また、非課税世帯で歩行が困難な65歳以上の方まで助成対象を拡大した。

アピールポイント

〇引き続き導入している乗り支えの仕組み
・割引手形：「ニーノ手形」：購入者制限なし、運賃100円引き
　「ミーヤ手形」：購入者制限あり（75歳以上、妊産婦、未就学児の父母・祖父母）、運賃200円引き
・運転免許返納者に対する特典：運転免許証返納後1年以内の方は1回に限りニーノ手形12ヶ月券を無料で進呈
〇利用促進策として、次の4点を実施。（次ページの資料も参照）
⑴地域住民が集まる「地域の通いの場」において「にの♥バス」を使った具体的なお試しコースを提案・無料券を配布
⑵妊産婦に対し、母子手帳配布時と8か月面談時に「にの♥バス」の周知や無料券の配布を実施
⑶「にの♥バス」の運行ルート上にある二宮西中学校の生徒に対し、「にの♥バス」の利用を呼び掛けるチラシを配布
⑷夏季期間における「にの♥バス」のこども運賃を無料化

交通計画の計画期間

・地域公共交通総合連携計画
　平成25年度～令和5年度

・地域公共交通計画
　令和6年度～令和10年度

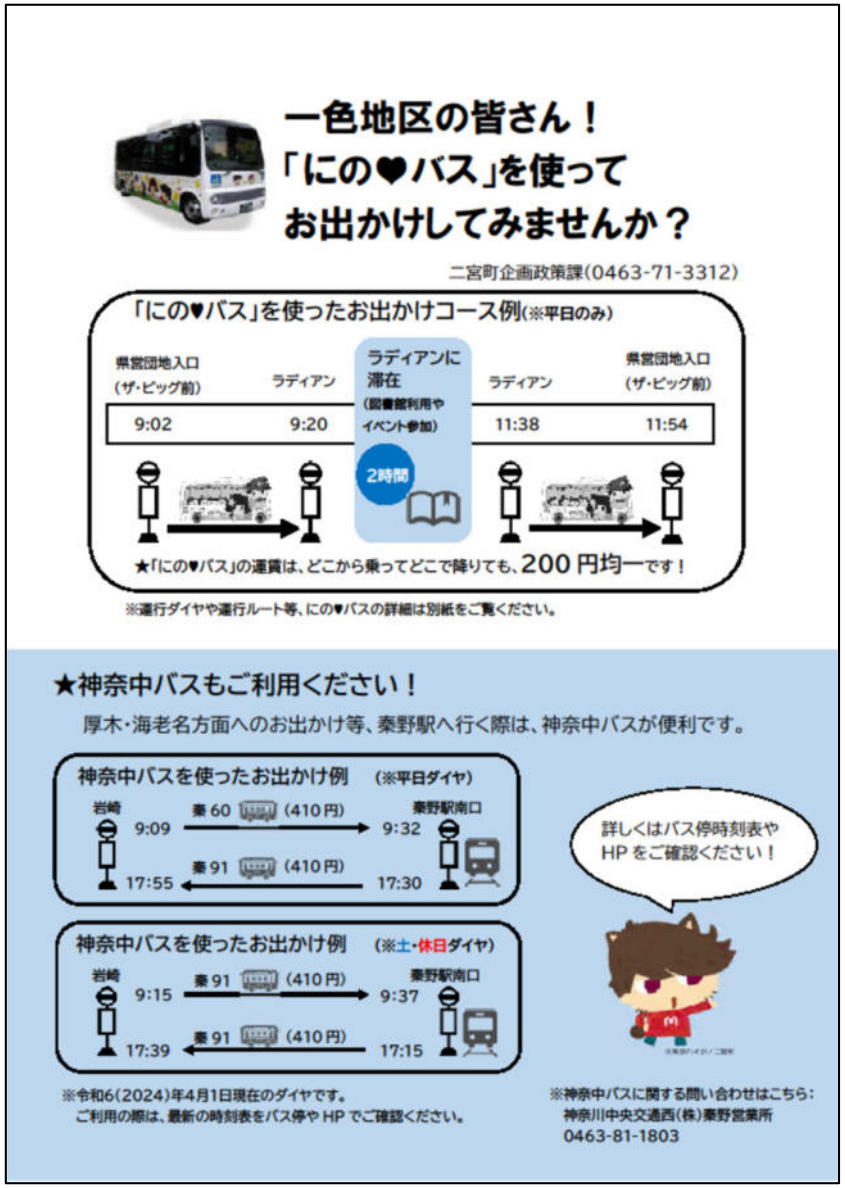
協議会開催状況

・令和5年6月23日
R6事業年度フィーダー計画等について
・令和7年1月23日
R6事業評価等について

資料1

（参考資料）利用促進の取組みに関する資料　1／2

⑴「地域の通いの場」で配布したチラシ例



⑵妊産婦向けに配布したチラシ

（参考資料）利用促進の取組みに関する資料　2／2

⑶二宮西中学校で配布したチラシ

二宮西中学校の生徒の皆さんへ

にの❤バス を利用しよう！！

©東京ハイジ／二宮町

「にの❤バス」は、町内を循環する二宮町のコミュニティバスで、釜野、中里、百合が丘方面から二宮西中学校に通学する生徒の皆さんも、通学時に利用することができます。
コミュニティバスを利用すれば、安心・安全・便利に通学することができますので、ぜひご利用ください。

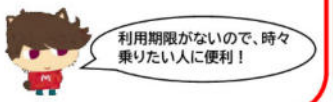
こんな場面で便利！

【中学生運賃】100 円／回 ※現金のみ使用可

「にの❤バス」をたくさん利用する場合はお得な【回数券・割引手形】をチェック！！

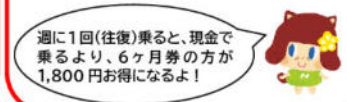
【 回 数 券 】

■券種・金額 ※現金のみで購入可能
・100 円券 24 枚綴り(2,400 円分)
を 2,000 円で購入できます。

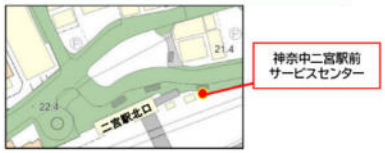


【 ニーノ手形 】

■券種・金額 ※現金のみで購入可能
手形の購入で有効期間中、中学生は乗り放題！
6 ヶ月券 :3,000 円　12 ヶ月券:5,000 円



●回数券・手形の販売場所
神奈中二宮駅前サービスセンター
月・水・金曜日(祝日含む)
11:30~12:30 13:30~19:00



時刻表やルートの詳細は裏面をご覧ください。

事務担当:二宮町 都市整備課 計画指導班
Tel:0463−71−5956　Mail:toshi@town.ninomiya.kanagawa.jp

⑷夏季期間におけるこども運賃無料化チラシ

「にの❤バス」

小・中学生運賃 無料

7月1日(月)~9月30日(月)

※ 土日祝日は運休

ラディアン、山西プール、駅への移動に便利！

対象者

小学生・中学生（未就学児も無料です）
※通常は100円(未就学児は無料)

利用方法

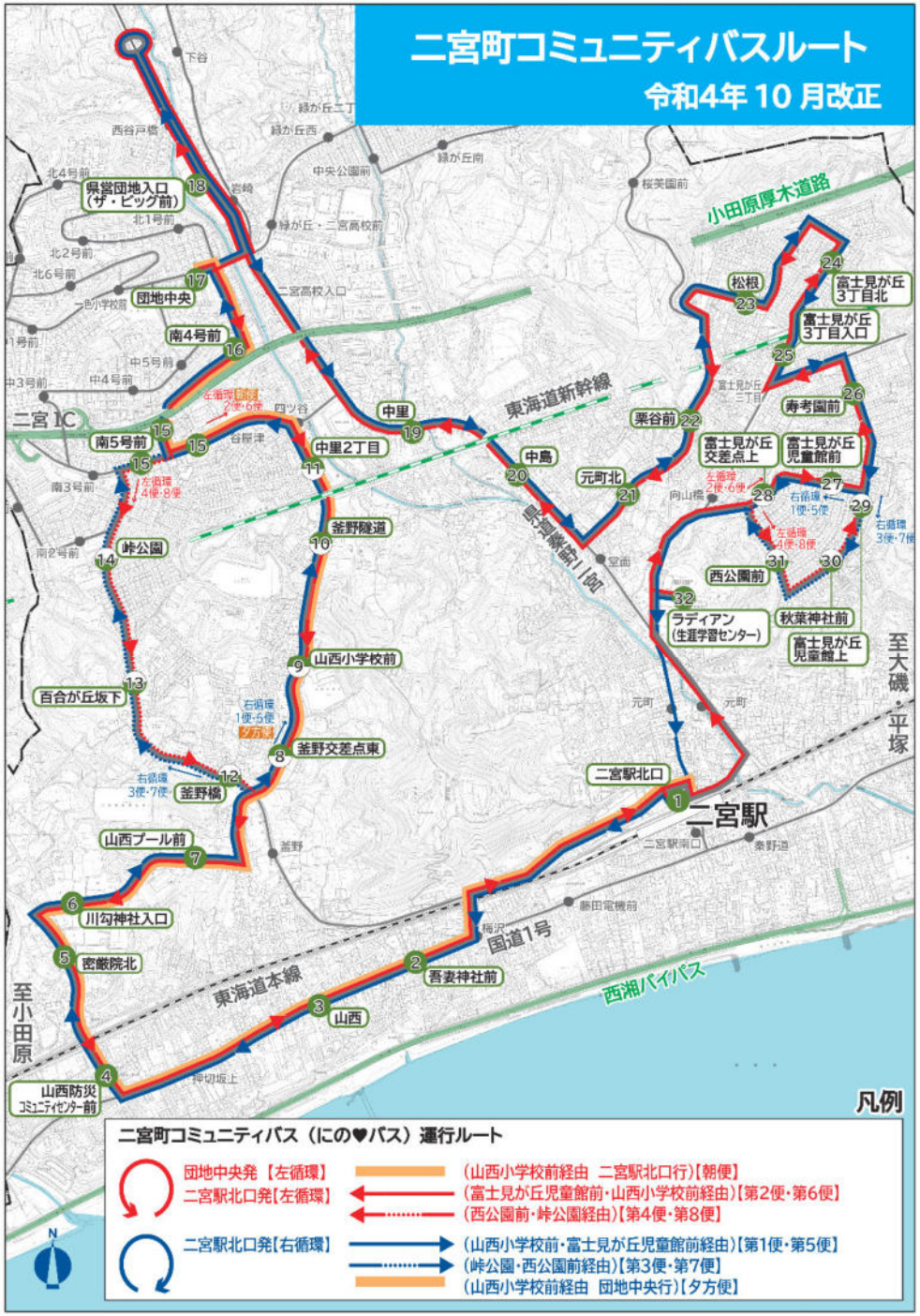
☞乗車時に整理券を必ずお取りください。
☞降車時は運転士に小中学生であることを伝え、整理券を運賃箱に入れてから降りてください。

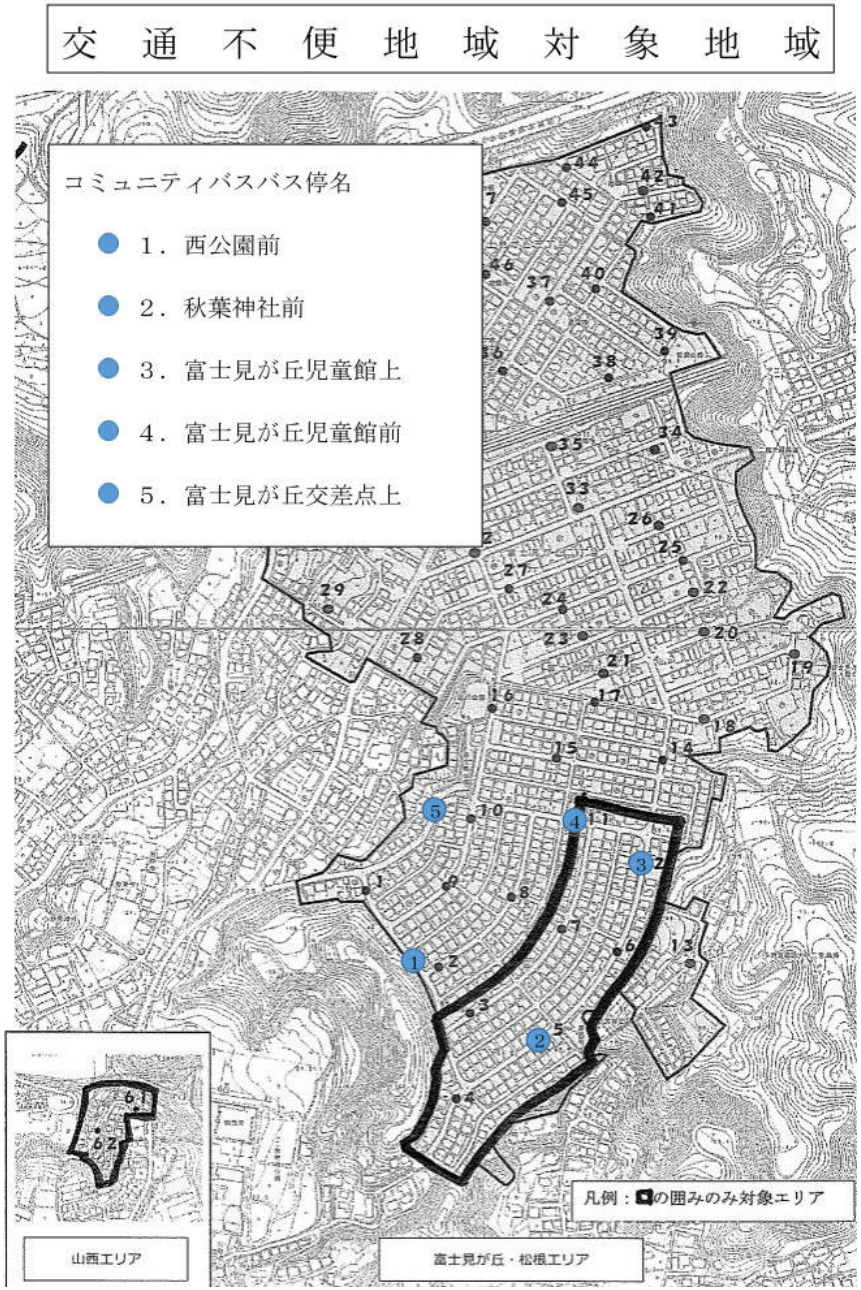
ルートや時刻表など、バスの詳細は町HPをご覧ください

©東京ハイジ／二宮町

＜お問合せ先＞
ダイヤ・運賃等について：二宮町都市整備課　0463（71）5956
コミュニティバス事業：二宮町企画政策課　0463（71）3312

（参考資料）町内公共交通体系図・補助対象事業の運行系統図、交通不便地域地図





（参考資料）補助対象事業の実績データ

令和５年10月～令和６年９月
にの♥バス運行実績

年	月	乗車人数	平均		運行日数
			1日	1便	
令和5年度	10月	2,109	100.4	10.0	21
	11月	1,983	99.2	9.9	20
	12月	1,883	94.2	9.4	20
	1月	1,759	92.6	9.3	19
	2月	1,851	97.4	9.7	19
	3月	1,883	94.2	9.4	20
令和6年度	4月	2,194	104.5	10.4	21
	5月	2,300	109.5	11.0	21
	6月	2,335	116.8	11.7	20
	7月	3,082	140.1	14.0	22
	8月	2,256	107.4	10.7	21
	9月	2,785	146.6	14.7	19
合計		26,420	108.7	10.9	243
（参考）R4.10～R5.9		21,879	90.4	9.0	243

目標値	100

令和５年10月～令和６年９月
にの♥バス手形・回数券販売実績

年	月	ニーノ手形		ミーヤ手形		免許返納分		回数券	小計
		6ヶ月	12ヶ月	6ヶ月	12ヶ月	ニーノ手形（12ヶ月）	ミーヤ手形（12ヶ月）		
令和5年度	10月分	0	0	0	1	4	1	26	32
	11月分	1	0	0	5	1	0	17	24
	12月分	1	1	0	0	1	1	35	39
	1月分	1	0	0	2	0	1	19	23
	2月分	1	1	0	3	0	0	17	22
	3月分	0	1	0	4	2	0	20	27
令和6年度	4月分	1	4	0	12	0	0	28	45
	5月分	2	0	0	3	1	0	34	40
	6月分	1	4	1	9	1	0	31	47
	7月分	1	1	0	3	2	1	37	45
	8月分	0	0	0	2	0	0	22	24
	9月分	2	2	0	4	0	0	21	29
合計		11	14	1	48	12	4	307	397
（参考）R4.10～R5.9		12	7	4	35	18	1	251	328

目標値	320

別添1

令和6年度　地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（地域公共交通計画／生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

令和　　年　　月　　日

協議会名：　二宮町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業：地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①運行事業者	②事業概要	③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況		⑥事業の今後の改善点（特記事項を含む）
神奈川中央交通西株式会社	地域内交通を確保・維持する取り組みの一つとして、交通空白地域を通り、地域間幹線系統や鉄道駅を接続させる、定時定路線・町内循環型のコミュニティバス「にの♥バス」を平成29年10月から運行している。 令和4年10月からは、「にの♥バス」利用者の利便性向上のため、町北部の大規模小売店舗を経由するようルートを延伸するとともに、ダイヤの再編を行った。また、「にの♥バス」利用者数拡大のため、③に記載のとおり利用促進を行った。	「住民を巻き込み、自分事化するような仕組みを検討していただきたい。」との評価を受け、従来から引き続き、「地域の通いの場」において「にの♥バス」を使った具体的なお試しコースの提案・無料券の配布を行い、地域住民同士連れ立っての外出に「にの♥バス」を利用してもらえるよう促した。 また、「定量的な目標を示し、関係者と情報を共有しながら進めていただきたい。」との評価については、令和6年3月に地域公共交通計画を策定し、計画内で目標と進捗状況を測るための指標を示した。	B	事業が計画に位置づけられたとおりに実施されていない点があった 保育園児の絵を車内掲示し、保護者への周知を行うため、町内保育園に募集を行ったが、応募がなく計画期間での実施ができなかった。	A	事業が計画に位置付けられた目標を達成した。 【乗車人数】 目標：100人／日 実績：108.7人／日 分析：前年度比で約20.3%増加し、目標を達成した。夏季期間における小人料金の無料化やルートの延伸による利便性の向上、コロナ禍の影響が緩和したこと等が要因であると考えられる。 【手形及び回数券購入】 目標：320人 実績：397人 分析：前年度比で21%増加し、目標を達成した。乗車人数自体が増加傾向にあり、手形・回数券の利用者もそれに比例して増加したこと、中学校や町広報での「にの♥バス」の紹介等により、制度の周知が進んだことが要因と考えられる。	・手形や回数券の制度の周知を含め、「地域の通いの場」や妊産婦の面談時における啓発を継続する。 ・夏季期間の小人料金の無料化の実施により、子どもの乗車数は増加したが、利用する時間帯が集中してしまうなどの課題もあったため、無料期間後も継続して利用してもらえる方法と併せて対応を検討する。 ・利用者の大半を高齢者が占めていることから、町のイベント時に案内を実施するなど、若い世代への周知についても検討する。

地方運輸局等における二次評価結果（関東運輸局）	（協議会による一次評価の際は記入不要）

別添１－２

事業実施と地域公共交通計画／生活交通確保維持改善計画との関連について

令和　　年　　月　　日

協議会名：	二宮町地域公共交通活性化協議会

評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

地域の交通の目指す姿 （事業実施の目的・必要性）	地域公共交通の目標「誰もが移動手段を確保することができ、維持し続けることができる公共交通体系」について、高齢者が増える将来においても、公共交通と他の交通（自家用車等）との連携により、誰もが移動手段を確保することができる公共交通体系を目指す。また、財政的にも持続可能な公共交通体系・仕組みづくりを行う。